

宿泊税月計表

ア	令和5年5月分	ウ	施設番号	99999
イ	宿泊施設名 長崎市ホテル			

日付	宿泊数 (泊)								総宿泊数
	工 課税対象				才 課税対象外			計	
	100円	200円	500円	計	修学旅行	その他	計		
1	12	12	1	25	0		0	25	
2	14	10	2	26	0		0	26	
3	16	10	0	26	80		80	106	
4	16	9	1	26	0		0	26	
5	15	9	0	24	0		0	24	
6	13	9	3	25	0		0	25	
7	14	11	0	25	0	12	12	37	
8	14	8	0	22	0		0	22	
9	20	15	2	37	0		0	37	
10	17	7	0	24	0		0	24	
11	12	9	1	22	0		0	22	
12	13	10	0	23	0		0	23	
13	15	12	0	27	0		0	27	
14	17	11	0	28	0		0	28	
15	14	18	0	32	0		0	32	
16	12	17	0	29	0		0	29	
17	8	12	1	21	0		0	21	
18	13	10	1	24	0	2	2	26	
19	8	5	0	13	100	5	105	118	
20	15	7	0	22	100	0	100	122	
21	17	9	2	28	0	0	0	28	
22	15	10	0	25	0	0	0	25	
23	12	11	1	24	0	3	3	27	
24	13	11	0	24	0	0	0	24	
25	15	8	0	23	0	0	0	23	
26	12	6	2	20	0	0	0	20	
27	12	16	1	29	0	0	0	29	
28	14	10	2	26	0	0	0	26	
29	12	9	0	21	0	0	0	21	
30	7	4	2	13	0	1	1	14	
31	7	5	0	12	0	0	0	12	
計	414	310	22	A 746	280	23	B 303	C 1.049	

ア 「宿泊月」欄

- ・対象となる宿泊月について記載してください。

イ 「宿泊施設名」欄

- ・宿泊施設名を記載してください。

ウ 「施設番号」欄

- ・施設番号を記載してください。
- ・「施設番号」欄には宿泊税特別徴収義務者申告書を提出していただいた後に長崎市から通知する「宿泊税特別徴収義務者受理通知書」に記載してある施設番号を記入してください。

エ 「課税対象」欄

- ・宿泊税の課税対象となる宿泊数を記載してください。なお、この合計欄は、宿泊税納入申告書の「A 課税対象」の欄と一致させてください。

オ 「課税対象外」欄

- ・宿泊税の課税対象外となる宿泊数(幼児等の添い寝の場合で宿泊料金がかからなかった場合や、課税免除対象者が宿泊した場合)を記載してください。なお、この合計欄は、宿泊税納入申告書の「B 課税対象外」の欄と一致させてください。

※宿泊税月計表は記載事項が同様のものであれば、任意の様式での提出も可能です。

※申告納入期間の特例の適用を受けている場合は宿泊月ごとに月計表を作成してください。なお、申告納入期限の特例用の月計表もありますのでご活用ください。